D＝d／0.117 算式Ⅳの符号 d　令和５年１月１日現在における年少者人口比率（当該市町村の住民基本台帳登載人口のうち 15 歳未満の者の数を当該市町村の住民基本台帳登載人口で除して得た数（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）をいう。） E　次の算式Ⅴによつて算定した数（当該数に小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入し、当該数が３を超える場合には３とする。） 算式Ⅴ E＝｛（e1＋e2＋e3＋e4）／e5｝／0.339 （e1＋e2＋e3＋e4）／e5 に小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。 算式Ⅴの符号 e1　当該市町村の 65 歳以上人口（附則第 21 条第１項第１号の表中８に掲げる地方団体にあつては、同項の規定によつて算定した 65 歳以上人口） e2　令和４年３月31日現在において身体障害者福祉法の規定によつて身体障害者手帳を所持している者として福祉行政報告例によつて厚生労働省に報告された「第 14　身体障害者手帳交付台帳登載数」の表側「計」、表頭「総数（年度末現在）」の欄の当該市町村の数に相当する数として総務大臣が通知した数 e3　令和４年３月31日現在において療育手帳制度要綱の規定によつて療育手帳を所持している者として福祉行政報告例によつて厚生労働省に報告された「第 31　療育手帳交付台帳登載数」の表側「計」、表頭「年度末現在」の欄の当該市町村の数に相当する数として総務大臣が通知した数 e4　令和４年３月31日現在において精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定によつて精神障害者保健福祉手帳を所持している者として衛生行政報告例によつて厚生労働省に報告された「第５精神障害者保健福祉手帳交付台帳登載数」の表側「計」、表頭「年度末現在」の欄の当該市町村の数に相当する数として総務大臣が通知した数 e5　当該市町村の人口（附則第 21 条第１項第１号の表中１に掲げる地方団体にあつては、同項の規定によつて算定した人口）	
6　前二項の規定を適用する場合における測定単位の数値に係る補正係数は、第四項の規定により算定した段階補正係数及び前項の規定により算定した経常態容補正係数を連乗した率とする。	